

系

～いと～



知-ガク さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！
野木町立野木中学校 学校だより
令和7年度2月号 文責:校長 星 育夫

あっという間に「逃げ月」の2月が終わろうとしています。短い月ではありましたが、3年生は県立高校の入試が始まり、1,2年生は期末テスト、卒業や次の学年に向けた準備も本格的に始まりました。

仲間と描いた未来へのシユプール ～ 2年生 立志式 ～

1月29日(木)～30日(金)に日光湯元で1泊2日の立志スキー学習が実施されました。生徒は2日間思いきりスキーを満喫しました。1日目の夜は、厳粛な雰囲気の中で立志式が行われました。代表生徒の作文や一人一人の「誓いの言葉」の発表、立志を記念した学年合唱が行われました。式後に読んだ家族からの手紙に涙を流す生徒も多かったようです。家族に守られ成長してきた自分、夢や希望に向かうこれからの自分。大人になるために自分自身と向き合い、野木中を支えていく仲間と絆を強くする行事となりました。



感謝を込めて ～ 予餞会 ～

卒業を3週間後に控えた2月16日(月)に、エニスホールで3年生に感謝の気持ちを贈る「予餞会」が開かれました。第一部はTEAM パフォーマンスラボによるイリュージョン系マジックとジャグリング(大道芸)を全校生で楽しみました。客席を巻き込むパフォーマンスに魅了されました。



第2部は1,2年生からの贈り物としての3年間の思い出のスライド上映、続いて3年生からは1,2年生へのお礼として、学年合唱「正解」が披露されました。全校生が集う最後の行事で、3年生が再び心を震わせました。

おめでとうございます



先生

が1月にご結婚されました。

お名前が 変わられました。



先生

が2月にご結婚されました。

お名前が 変わられました。既に周知されていますが改めてお知らせいたします。

地域の力をお借りして ～ 学校運営協議会 ～

1月27日(火)に開催された第3回学校運営協議会では、保護者の皆様にもご協力いただいた学校評価の結果をもとに、委員の皆さんから本年度の教育活動に対してのご意見をいただき、校長が作成する令和8年度学校経営方針についても審議いただきました。

さらに、2月16日(月)には、委員の皆さんがお仲間を集めてくださり(本校生徒のご家族や本校OB)、校庭東側道路沿いのフェンスに「防風ネット」を設置してくれました。これは、「熟議だけでなく、学校

のためのアクションを起こしたい」という、学校運営協議会の皆さんが昨年から抱いていた思いを形にしたものです。次年度はこの支援の輪をさらに大きなものに発展させていただけるものと思います。



学校開放・授業参観 ～親子学びあい教室～

2月25日(水)午前中の学校開放(授業参観)に大変多くの保護者の皆さまに来校いただきありがとうございました。4時間目には、全教室をオンラインでつないで「親子学びあい教室」を行いました。

演題:「ネット時代の歩き方を考えよう」～将来困ったことにならないために～

講師:とちぎネット利用アドバイザー伊藤 理恵 氏

あって当たり前のインターネット。しかし使い方を間違えれば、取り返しのつかない深刻な事態や重大な事件に巻き込まれたり、身体や精神に異常をきたしたりする。そのようなことにならないために知っておくべきことを脳や体の働きなどの視点から、やさしく教えていただきました。お子様にインターネットやスマートフォンの利用について家庭でしっかりと指導していただくために、多くの保護者の皆さまに聞いていただきたかったお話でした。



栄光をたたえる

文武

第79回下都賀地区理科研究展覧会発表会

展覧会の部 優良賞 さん

「液化化現象について」

発表の部 優良賞 さん

「葉緑体を光らせよう」

第56回下野教育美術展

絵画の部 銅賞 さん さん

さん

第56回五十畑杯卓球大会

1年男子シングルス 第3位 さん

下都賀地区冬季ソフトテニス研修大会

男子団体A 優勝

第55回小山地区生初年健全育成剣道大会

中学2年女子個人の部 第3位 さん

さん

校長からのメッセージ ～2月の校長講話でこんなお話をしました～

テーマ「生きるヒント」 五木 寛之 生きるヒント2「想う」より

- ◆「人生に希望はあるか」「人生に生きる価値はあるか」・・・生きる意味を早くから考える方が幸せ
- ◆どのような時代に、どのようなところに、どれだけ生きられるかなど自分では決められない。(運命)
- ◆生まれた瞬間から、誰もが同じ行先(最期・死)に向かって歩いている。(宿命)
 - ・運命と宿命を背負い、辛さや悲しみも乗り越えて、生命を維持している・・・それだけで素晴らしい
 - ・人は生きるために生まれてきた →自他の「命」を絶つことは決してあってはならない
- ◆この世に無駄なものは一つもない 完璧なものもない。互いが互いの不完全を補って世界は成り立つ
- ◆みなさんは、この世界になくはない存在
- ◆失敗しようと、挫折しようと「大丈夫、あなたは素晴らしいんだから」(動画:僕を支えた母の言葉)